

第 22 回 ホソカワ粉体工学シンポジウム 「ネオジム磁石の発明・工業化と金属資源の回収技術」

- 日 時: 2015 年 11 月 5 日 (木) 14:30～17:00 シンポジウム
17:00～18:30 懇談会
- 場 所: ホソカワミクロン株式会社 本社 12 階 大会議室
- 主 催: 粉体技術談話会
- 共 催: 公益財団法人ホソカワ粉体工学振興財団
- 後 援: ホソカワミクロン株式会社

◆プログラム: (総合司会) 同志社大学 名誉教授 日高 重助

1. 開会挨拶 (14:30～14:40) 粉体技術談話会 会長
(名古屋工業大学 名誉教授) 高橋 実

2. 講演 1 (14:40～15:40) (座長)ホソカワミクロン(株) 粉体工学研究所 所長 猪ノ木 雅裕

「ネオジム磁石の発明と工業化-- 日本のもの作りについて--」

NDFEB株式会社代表取締役 佐川 真人

これまで 33 年間、ネオジム磁石の発明と工業化に関わってきた経緯を述べるとともに、その経験をもとに、日本のもの作りについて考えていることを述べる。

3. 講演 2 (15:40～16:40) (座長)同志社大学 名誉教授 日高 重助

「最近の金属資源回収技術に期待される粉体処理操作」

早稲田大学 教授 所 千晴

金属資源回収技術は、粉碎、物理選別、湿式/乾式製錬等、粉体工学で長年培われた単位操作の組み合わせにより成る。特に近年、レアメタルショックに端を発したレアメタル回収への期待を始めたとして、難処理廃棄物から多種多様な金属を回収するために、粉碎や物理選別といった前処理技術の高度化が強く求められている。本講演では、当該分野において近年発展が目覚ましい特殊粉碎技術や選別技術について、背景と共にその概要を紹介する。

4. 総合討論 (16:40～17:00) (司会) 同志社大学 名誉教授 日高 重助

5. 懇談会 (17:00～18:30)

以上